

# 第21期まちづくり大学 ボランティア体験

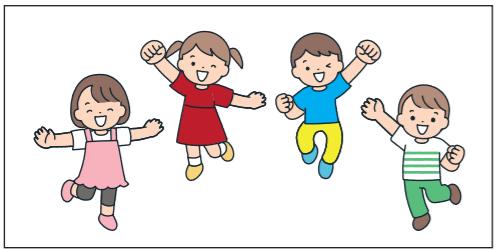
10月12日(日)～11月22日(土)の期間、第21期まちづくり大学受講生がボランティア活動に参加しました。中には、一人で複数の体験にも参加される方もおり、「まちづくりに役に立ちたい」という気持ちが強く見られました。



10月12日(日)  
さやまおはなしの会



10月18日(土)  
OSAKA BOCCIA COMMUNITY



10月22日(水)  
元気っこども広場



10月25日(土)  
あまの街道と陶器山の自然を守る会



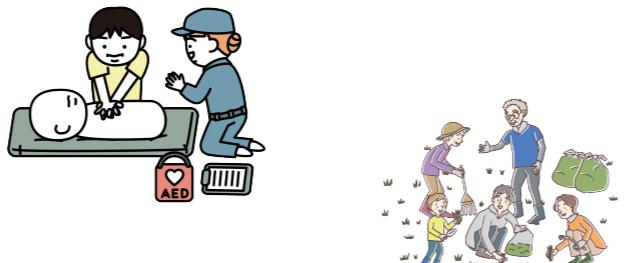
10月26日(日)  
南大阪サポートネット



10月26日(日)  
さやか観光会

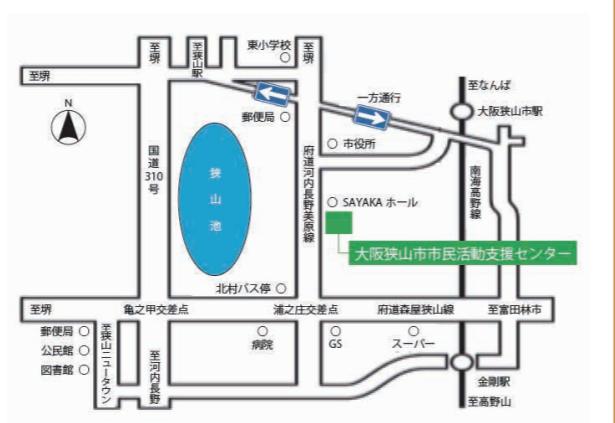


11月22日(土)  
大阪狭山防災レンジャー



## 大阪狭山市市民活動支援センター

〒589-0005 大阪狭山市狭山 1-862-5  
TEL&FAX : 072-366-4664  
E-mail : simin025@yacht.ocn.ne.jp  
ホームページ : <http://osakasayama-sc.jp>  
開館時間：月～土 9:00～21:00  
日 9:00～18:00  
休館日：祝日・振替休日、年末年始



大阪狭山市のマスコット  
さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

## 大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

# News Letter Express

VOL.81

2025年12月



## 第4回わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル開催

わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル（通称：「わくフェス」）は、市民活動やボランティア活動を多くの人に知つてもらうきっかけをつくり、活動の輪が繋がり、広がることを目的として毎年実施し、今年度も市立公民館で開催します。

「わくフェス」に参加する市民活動団体や個人がより繋がるよう、実行委員会形式で運営し、参加市民活動団体も昨年度より多い27団体となりました。

準備から「わくフェス」の企画・運営に携わり、何度も会議を重ね色々なアイデアを出し合いながら展示、ワークショップ、ステージ発表、模擬店など多くの人に楽しんでもらえるイベントを現在企画中です。

是非皆さまお誘いのうえ、お越しください。

日時：令和8年2月8日(日)  
10:00～15:00

場所：市立公民館

内容：市民活動団体によるステージ、活動内

容の展示やワークショップ、模擬店等

お問合せ：わくフェス実行委員会事務局

・大阪狭山市市民活動支援センター

TEL:072-366-4664

・大阪狭山市社会福祉協議会

TEL:072-367-1761

＜前回の様子＞



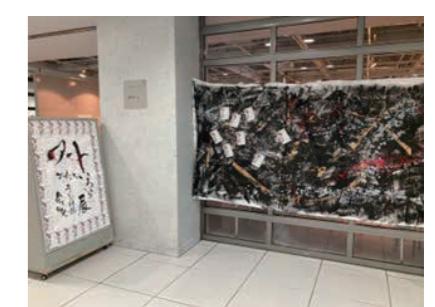
## 「しみんのちから」登録団体NO.389 ART BOX大阪狭山

ART BOXってなに?と多くの方は思われると思います。私たちはこれまでの美術概念に囚われず自由な表現方法で観賞していただいた方々に社会的な問題や世界で起こっている事象、背景などを問いかける現代アート作品の展示を開催するグループです。

12月には第3回ART BOX展を開催しました。絵画、音楽、書、陶芸、朗読と様々なジャンルで活動している者がテーマに沿って自由な素材で表現しました。



ART BOX 大阪狭山



## 地域連携体験学習【開催報告】

当市民活動支援センターと大阪大谷大学との間で「地域連携体験学習」制度の協定を結び、毎年学生が大阪狭山市内の活動団体の体験学習に参加しています。

団体活動に参加することによって、自分なりに団体ごとの課題を見つけ、地域への愛着や地域でのボランティア活動の必要性をることができます。

今年度は8月5日～9月18日の期間で、南大阪サポートネットやさやまおはなしの会、元気っこども広場などの活動に参加しました。

取材体験も行い、下記リポートを投稿してくれました。体験の報告会は12月13日（土）に大阪大谷大学で行われました。



取材：菅谷燎磨



取材：松田智樹

## 地域連携体験学習リポート【南大阪サポートネット】

大阪大谷大学人間社会学科1回生  
菅谷燎磨

「南大阪サポートネット」は、社会的な要因で不登校や引きこもりになった方やその家族を支援するための団体です。

主な活動場所は代表者の浜治さんの自宅の一階の部屋で、行っている活動は様々で、当事者の方たちが作り終わった後の食事中の会話を通して楽しめるような「お弁当作り」や、当事者の親同士が悩みを相談し合える「親の会」という活動などほかにもたくさんあります。

親同士の話題として「今後自分たちは子どもに対してどうすればよいのか」という話題が多く、こういった不安を持つ人を一人でも減らすことができれば良いと浜治さんはおっしゃっていました。

浜治さんの「ひとりの困ったはみんなの困ったであり、自身と関係がないからといって知らないふりをすることは残念である」という言葉が最も印象に残りました。南大阪サポートネットはまさにこの困りごとを積極的に解消している団体であると感じました。

団体活動において難しいと感じていることは、活動費の捻出と当事者への配慮の二つが難しいと感じているそうです。前者は、行政からの助成金はあるものの、それだけでは継続が困難なため、お弁当や廃油石鹼の販売や会費などから資金調達しています。

今回の取材を通して、浜治さんのような考えを持つ方が今後さらに増えていけば良いなと感じました。

## 地域連携体験学習リポート【グリーンバード大阪狭山】

大阪大谷大学人間社会学科1回生  
松田智樹

### ①グリーンバードの設立経緯と大阪狭山市での再始動

中井さんが清掃活動を通じ、それが犯罪率の低下や治安向上につながることを知ったのが活動の原点です。元代表の金城さんから「グリーンバード」の代表就任を打診されましたが、中井さんは市議会議員という立場から、一度は辞退しましたが、「また活動してほしい」という地域住民の強い声に応え、2025年春に待望の復活を遂げました。

### ②清掃活動がもたらす効果と市の変化

大阪狭山市では、喫煙によるポイ捨てが治安悪化のリスクとなっていましたが、グリーンバードをはじめとするボランティア活動が市の美化に貢献した結果、

大きな変化が生まれました。狭山池まつり後のゴミの散乱が減少するなど、グリーンバードの活動が少しずつ認知され始めたことです。

### ③世代を超えた交流と今後の展望

ボランティアには大人や高齢者の参加者が多い傾向ですが、子どもが加わることで和やかな雰囲気になり、高齢者にとっても新たな知見を得る機会となり、参加者同士のつながりも生まれ、活動を通じて地域への貢献を実感する参加者も少なくありません。

一方で、人手不足という課題もあり今後は、市内の子どもたちへ活動の魅力を伝え、運営に携わることで全国に活動の輪を広げていきたいと考えています

## 第59回こども文化祭【開催報告】

10月26日（日）市立公民館において「第59回こども文化祭」が大阪狭山市こども会育成連絡協議会主催で開催されました。

朝早くから子どもたちが集まり、大集会室では表現俱楽部うどい「表現組踊りワークショップ」や大阪狭山桜太鼓による「和太鼓ワークショップ」、狭山高校の生徒による「ストラックアウト」「ダンスワークショップ」などで賑わっていました。

また集会室や展示室などでは、市民活動団体による「クラフト体験」「ミニカホンつくり＆演奏体験」「オリジナル缶バッヂ作り」など子どもたちが目を輝かせて参加していました。

玄関前では、市こ連本部、池之原こども会、狭山末

来プランナーの模擬店で、キャベツ焼きやフランクフルト、おにぎりなど食べ物の販売や、あてもの・ヨーヨーづくりなどで楽しんでいました。

最後は「bingo大会」で参加者全員が盛り上がり、あつという間の一日でした。



## 体験型地域防災訓練と～あなたとペットの災害対策～【開催報告】

大阪狭山防災士の会主催「体験型地域防災訓練と～あなたとペットの災害対策～」が11月2日（日）南第一小学校で開催されました。

狭山ニュータウン地区の自治会会員を中心に150名を越える参加者で、「起震車による地震体験」「簡易トイレの使用訓練」「防災資機材取扱い訓練」などの10項目を体験しました。

災害はいつ、どこで起こるかわかりません。しかし、日頃から防災意識を高め、備えを充実させることで、被害を最小限に抑えることができます。地域住民としてお互いに協力し合い、災害に強い地域づくりを目指していくための第一歩となり、「自分の身は自分で守る」「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識

を持つことができた貴重な機会だったのでないでしょうか。

若い世代夫婦やそのお子さんも参加し、地域全体で安全で安心できる地域づくりを実現してもらえばと思います。



## はばたきフェスタ【開催報告】

11月8日（土）・9日（日）、福祉センター・市立公民館・市立図書館・保健センター・シルバー人材センターの合同で「はばたきフェスタ」が開催されました。

2日目はあいにくの雨でしたが、たくさん的人が訪れ、大にぎわいでいました。

8日のオープニングは、さやま荘では和太鼓クラブ「笑楽鼓」の演奏から始まり、9日は公民館玄関広場で第三中学校吹奏楽部の演奏が披露されました。

各会場で舞台発表、展示など日頃の練習の成果を発表し、カレーうどん、フランクフルト、キャベツ焼きなど色々な種類の模擬店が出店されました。

2日間とも最後にはお楽しみ抽選会が開催され、丸一日楽しんで帰っていく人たちが印象的でした。

